雄勝郡 羽後町

（標語）緑と踊りと雪の町

（町の木）梅　（町の花）福寿草　（町の鳥）うぐいす

〒012－1131 西馬音内字中野177番地 ☎　（0183）62－2111 ＦＡＸ（0183）62－2120 ホームページ http://www.town.ugo.lg.jp/ Eメール　koho@town.ugo.lg.jp	主な地域指定	一部事務組合加入事業	公　営　企　業		
類型 Ⅲ－1　コード番号 054631	過疎　辺地 豪雪　特別豪雪 振興山村 地方拠点 促進区域 特定農山村	議員公務災害　し尿処理 非常勤公務災害　ごみ処理 退職手当　火葬場 老人福祉　常備消防 その他	上水道　病院　下水道 介護サービス	基本構想	令２～令６年度
				基本計画	令２～令６年度

＜概　要＞

(1) 面　積（県内17位）

総面積（令３．４．１）	耕地（令元．７．15）	宅地（令２．１．１）	山林（令２．３．31）
230.78㎢	39.20㎢	4.53㎢	154.83㎢

(2) 人　口（県内16位）

平22年国調	平27年国調	令２年国調	令３年１．１住基
16,792	15,319	13,825	14,344

人口増減率（H27－R２）	△9.8%	高齢化率 令３．７．１	42.0%	人口密度	62.15 人/㎢

(3) 世帯数

平22年国調	平27年国調	令２年国調	令３年１．１住基
4,957	4,807	4,658	5,283

(4) 選挙人名簿登録者数（令３．12．１現在）

男	女	計
5,961	6,402	12,363

(5) 沿　革

昭30．４．１　合体　西馬音内町、三輪村、新成村、元西馬音内村、田代村、仙道村、明治村の一部
昭31．10．１　境界変更　雄物川町の一部、十文字町の一部

＜組　織＞

(1) 議　会（令３．９．１現在）

議長	阿部養助	議員定数	条例定数	16人
副議長	後藤忠保			
議員任期	令６．３．31	党派別内訳	共２　無所属14	

(2) 二　役（令３．９．１現在）

町長	安藤豊（３期～令７．４．16）	副町長	浦田一栄

(3) 職員数（令３．４．１現在）

区　分	職員数
普通会計	126
（うち施設関係）	(17)
人口千人当たり	8.78
公営事業会計関係	146
計	272

左の職別内訳

区　分	職員数
一般行政職	111
技能労務職	6
企業職	6
消防職	0
教育職	1
その他(内税務職)	148(14)

＜行政機構＞

- 町長
  - 副町長
    - 総務課
    - 企画財政課
    - 税務会計課
    - 町民生活課
    - 健康福祉課
    - みらい産業交流課
    - 農林課
    - 建設課
    - 松喬苑
    - 高瀬ケアセンター
    - 上下水道課
  - 会計管理者
  - 病院
- 議会 ― 事務局
- 教育委員会 ― 教育長 ― 事務局
- 農業委員会 ― 事務局
- 選挙管理委員会 ― 事務局
- 監査委員 ― 事務局

＜産業・経済＞

(1) 産業構造

区分		総生産額（平30年度）実額(百万円)	割合(%)	就業人口（平27年国調）実数(人)	割合(%)
第一次	農業	4,803	12.9	1,378	17.6
	林業	347	0.9		
	水産業	0	0.0		
	計	5,150	13.8		
第二次	鉱業	0	0.0	2,604	33.3
	製造業	6,239	16.7		
	建設業	2,693	7.2		
	計	8,932	24.0		
第三次		23,209	62.2	3,835	49.0
分類不能				6	0.1
輸入品に課される税・関税等		－171			
合計		37,120	100.0	7,823	100

(2) 一人当たり分配所得　（平30年度）

一人当たり分配所得	県内　19　位	2,232 千円

(3) 主要農産物・名産・特産品

西瓜・きゅうり・菌床椎茸・トマト・羽後牛
手打ちそば・そばまんじゅう
花き（ストック、トルコキキョウ、リンドウ）

(4) 主要製造業（2020年）　（万円）

順位	品名	製造品出荷額等
1	電子部品・デバイス	692,023
2	生産用機械	259,359
3	食料品	160,279

（祭・行事）・ゆきとぴあ七曲（１月最終土曜日）・西馬音内盆踊り（８月16日～18日）・うご牛まつり（９月第１日曜日）

＜財　　政＞

(1)　決算収支（普通会計）　（百万円）

区　分	歳　入	歳　出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
平30決算	8,972	8,567	404	348	△ 22	17	2,417	8,215
令元決算	8,578	8,129	448	397	49	△ 28	2,438	8,403
令２決算	10,261	9,752	509	365	△ 31	131	2,728	8,052

(2)　主な歳入歳出　（百万円・％）

区　分		令２決算（普通会計）	対前年比（決算間比較）	令３当初予算（普通会計）	対前年比（当初間比較）
地方税		1,112	△ 0.4	988	△ 5.3
地方交付税		3,947	5.9	3,485	△ 1.6
国県支出金		3,588	125.8	1,634	11.9
地方債		460	△ 51.7	430	13.2
歳入合計		10,261	19.6	7,511	1.7
義務的経費		3,299	11.1	3,412	5.2
人件費		1,326	20.2	1,293	△ 0.8
扶助費		1,137	6.4	1,224	12.9
公債費		836	4.9	895	4.7
物件費		985	△ 15.4	978	8.2
投資的経費		728	△ 43.9	502	△ 3.8
普通建設事業費	補助	408	△ 37.8	349	21.2
	単独	308	△ 51.7	153	△ 34.6
歳出合計		9,752	20.0	7,511	1.7

※令３当初予算が骨格予算の場合、肉付け後予算を掲載しています。

(3)　主要指数

区　分		令２年度	令元年度	類似団体（令元年度）
標準財政規模		5,342百万円	5,155百万円	5,509百万円
歳出決算倍率		1.83倍	1.58倍	1.69倍
経常収支比率（含減収補填債特例分、臨時財政対策債）		90.6％	92.0％	87.8％
財政力指数（３か年平均）		0.26	0.26	0.48
実質収支比率		6.8％	7.7％	6.3％
地方債現在高倍率		1.51倍	1.63倍	1.63倍
健全化判断比率	実質赤字比率	－	－	
	連結実質赤字比率	－	－	
	実質公債費比率	10.3％	10.0％	8.8％
	将来負担比率	23.1％	36.7％	
資金不足比率	上水道事業会計	－	－	
	病院事業会計	－	－	
	公共下水道事業特別会計	－	－	
	農業集落排水事業特別会計	－	－	
税の徴収率		95.8％	96.0％	96.3％
積立金現在高		2,728百万円	2,438百万円	3,766百万円
	うち財調・減債基金	1,776百万円	1,614百万円	2,167百万円
ラスパイレス指数		94.0	94.0	

※ラスパイレス指数の欄中「令２年度」はＲ２．４．１現在、「令元年度」はH31．４．１現在
※「－」は、実質赤字額、連結実質赤字額、資金不足額等がないことを示す。

(4)　財源及び支出の状況（構成比）　（％）

区　分	令２年度決算	県平均（令２年度）	令元年度決算	類似団体（令元年度）
一般財源	53.9	50.6	61.3	57.0
自主財源	17.5	24.8	22.1	38.2
義務的経費	33.8	33.8	36.5	36.3
投資的経費	7.5	12.0	16.0	16.7

＜公共施設整備状況＞（令２年度）　（％）

区　分		当該団体
道路	改良率	64.1
	舗装率	68.6
公園	人口１人当たり面積(㎡)	6.3
上水道等	普及率	66.4
下水道等	普及率（処理人口）	76.1
	水洗便所設置率	53.2
公営住宅	世帯数比率	0.7

＜教育・医療・福祉・その他＞

教育（令3.4.1）	区　分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
	施設数	0(0)	4(0)	1(0)	1(0)

医療（令3.3.31）	区　分	病院	診療所
	施設数	1(113床)	9(0床)

福祉（令3年6月現在）	区　分	保育所	特養老人ホーム	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	地域包括支援センター
	施設数	3(3)	3(1)	0.2(0)	0(0)	1
	定員(人)	100(100)	144(29)	20(0)	0(0)	

その他施設（令3.3.31）	区　分	認定こども園	公会堂・市民会館	公民館	図書館	体育館	野球場
	施設数	5(5)	0	13	1(0)	1(0)	2(0)
	定員(人)	450(450)					

※教育の欄中、県立・市町村立以外を（　）で内書
※福祉の欄中、市町村立・一部事務組合等管理施設以外を（　）で内書
※福祉の欄中、施設数および定員数が小数となるのは一部事務組合等管理施設における按分のため
※その他施設の欄中、市町村立以外を（　）で内書
※その他施設の欄中、認定こども園は令和３年４月１日現在の数字

＜令和３年度主要事業＞　（百万円）

○社会資本整備総合交付金・道路メンテナンス事業補助金事業	210
○多面的機能支払交付金事業	161
○新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	83
○除雪機械整備事業	75
○中山間地域等直接支払事業	34

＜今後の主要課題＞

少子高齢化、人口減少社会への対応
地方創生（まち・ひと・しごと創生）の推進
協働による地域コミュニティの維持
産業構造の変化と雇用創出への対応
安全、安心な生活基盤の確立

＜その他・ＰＲキャラクター＞

● **名所・旧跡**
・三輪神社・須賀神社・あぐりこ神社・鈴木家住宅
・黒澤家住宅・旧長谷山邸